

解体旧庁舎を使用して消防活動訓練を実施！

～市民の安全と安心をめざして～

三郷市消防本部

三郷市消防本部では、8月8日(土)から8月15日(日)までの間、消防署北分署解体予定庁舎を活用した、消防活動訓練を実施いたしました。

この訓練は、本署、南分署、北分署、合計16隊50名が、①火災想定訓練、消防活動基準に基づく消火活動・濃煙内での屋内進入・検索救助、排煙・水損防止要領 ②地震想定訓練、破壊活動や座屈建物からの救出・狭隘空間活動等を実施いたしました。

訓練の目的は、大量退職時期を迎え、経験豊富な技術を持った職員の退職者が増え、職員の若年化が進んでおり、普段経験できない、実際の建物を使った火災、地震想定訓練をすることにより、消防技術の伝承並びに実災害に的確に対応できる消防部隊や救助部隊の育成を目的にしております。



旧庁舎正面玄関
(左写真)

濃煙内での屋内進入
(右写真)



三郷市キャラクター
かいちゃんつぶちゃん

濃煙内での噴霧注
水により、排煙し
屋内進入(左写真)



人命検索
(右写真)

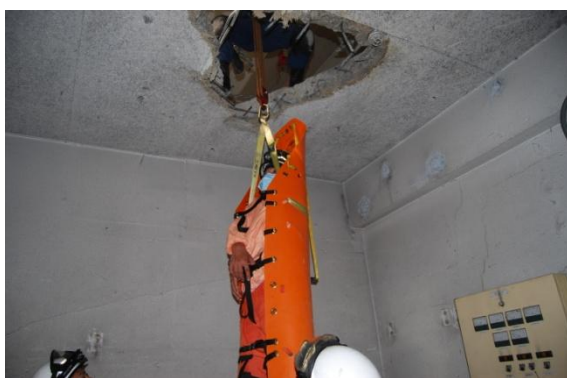




人命検索し救出
(左写真)

検索終了マーキング
(右写真)

コンクリート壁
削岩訓練
(ブリーチング
左写真)
床面に開けた救
出口 (右写真)



床面から開けた救出
口から救助隊員が下
階に進入(左写真)

下階に進入した救助
隊員は、がれき下か
ら救出した要救助者
を上階へ救出
(右写真)

はしごを使用し
下階に進入、救
助を実施 (左写
真)
狭隘空間時の救
助方法を実施

